



いっしょに生きたいネッ!この街で...

http://homepage2.nifty.com/usagidayori/ mail: usagidayori @hotmail.com

うさぎだより

中野区議会議員 無所属

佐藤ひろこ

[事務所] 〒164-0001中野区中野1-33-9 TEL/FAX.3368-9107
編集・発行: 佐藤ひろこ住民自治をすすめる会

24時間福祉のまち! ひとりひとりの生き方を大切にする区政をひらく



私の原点は「地域で生きたい」という障がいのある人たちとの出会いです。だれもが住んでいる街で子育てから介護まで24時間365日安心して暮らしていけるようにすることが私の目標です。少子高齢化の中、少ない子ども達世代が支えていけるように、市民と民間と行政が協働でつくる「24時間福祉のまち」が必要です。みんなが希望を持ち、だれもが排除されることなく支えられるまちを、皆さんといっしょにつくりまします。

実現します!

佐藤ひろこのマニフェスト案(ご意見お寄せ下さい)

来年度予算は(2007年度)?

一般会計歳出予算は大きく約100億円増えて約985億円

増えたのは

- 警察大学等跡地の防災公園と道路の用地取得費 約86億円
- 区立学校再編のための施設整備 約12億円
- 小中学校耐震補強設計 約3億円
- 障害者会館等施設の耐震補強等 約2億円
- プラスチック製容器包装の回収拡大 約2億円
- 子ども医療費助成 1億5千万円
- 小中学生入院・通院無料化(10月から)

要望実現

- 「中野区のしおり」の全戸配布(10年以上も全戸に配られていなかった) 2700万円
- 地球温暖化対策地域推進計画策定 147万円
- 母子生活支援施設基本設計(2010年4月オープン)
- 移動支援ガイドヘルプの拡充 就労開始時支援・通所支援・高校生以上の通学支援)1,000万円

目立つ子育て支援策

妊婦健康診査の助成回数の増・小児初期救急医療体制の拡充・私立幼稚園保護者補助の拡充・認証保育所保護者補助など

課題はまちづくり

- 警察大学跡地を来年度国が大学や中野区等に売却 緑あふれる学園都市にしよう!
- 中野駅南口のまちづくりも大事 丸井が8月に撤退 下は店舗の新ビル建設予定 桃が丘小学校跡を区民に役立つ拠点にしよう!

佐藤ひろこさんといっしょに ひとりひとりの生き方を大切にする 中野をめざします

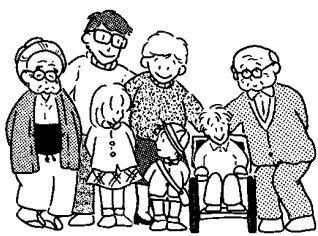
佐藤さんの原点「いっしょに生きたいネッ!ひとりひとりを大切に」やさしくさりげないこの言葉の重要さが、私の心をとらえてはなしません。この原点を一つに、真面目にそして努力を惜しまず議員活動をしている佐藤さん。福祉も教育もさらに大きく変わろうとしている今こそ、区民の声を届けられるのは佐藤さんです。
(江古田在住 市村小夜子)

「暮らしやすい」町にしたいね、との共通の思いから出会う。しまったひろこさん。彼女の決して器用ではない、その粘り強さや真面目さをこれから是非、中野区のために活かしてほしいです。「区政を、区民一人ひとりのものにするために、本当に困っている人の声」を聴き、誰一人として切り捨てない、そんな厳しくもやさしい姿勢を貫いてくれる人です。
(佐藤ひろこ)住民自治をすすめる会代表 上鷲宮在住 池田祥子)

ひろこさんは一期目の時から、地味で普通のおばさん感覚で、障がい者や高齢者の方々の声に耳を傾けてきました。次期も今まで以上に弱者によりそいながら議員を続けてほしいです。
(野方在住 相川幸子)

佐藤ひろこさんは「婚外子」のわが子の出生届をめぐる運動から「ホームレス」の人々の支援活動まで、あらゆる人の権利のために常に奮闘してきてくれました。「弱者を切り捨て」させない佐藤さん、だからこそ応援します!
(フリージャーナリスト 野方在住 北村年子)

人の話をとんでも冷静に聞いて分析整理する能力は天才的!上手に整理してもらえて、とても助かっているのは私だけではないはず。どの子も普通に地域の学校へを一緒にやって来ました。人を引っぱって行くことのできる、鋭い人権感覚の持ち主!24時間365日在宅で暮らせる為のサービスを!
(江古田在住 佐々木陽子)



子ども達が小学生の頃、佐藤ひろこさんと出会いました。身近な地域の問題にしっかりと耳を傾けて誠実に取り組む姿勢と、常に勉強を怠らない向上心に心から信頼を寄せてきました。高齢化が進む中、だれもが生き生きと地域で暮らせるような社会づくりのために大いに期待しています。
(光造形作家 東中野在住 篠崎里美)

佐藤ひろこのあゆみ

- 1951年 大阪に生まれる
- 1970年 東京女子大入学/障害者の介助スタッフとして活動
- 1975年 育友会教育研究所講師/中野1丁目に住む
- 1979年 生活クラブ生協石けん部長
- 1985年 もみじ山保育園父母会をつくる
- 1986年 谷戸小学校PTA活動。脱原発の非核条例制定を区議会に陳情し採択される
- 1988年 区議会の情報公開制度を陳情し実現
- 1990年 中野区消費者団体連絡会で活動 中野区女性史編纂に携わる
- 1991年 中野区議会議員に無所属で初当選 第9中学校・豊多摩高校・杉並高校PTA活動
- 2002年 「区民参加で中野を変える会」をつくり、財政破たんの中野区を変えるために活動 新区長を誕生させる
- 2007年 立教大学大学院 21世紀社会デザイン研究科 修士課程

4期16年の間、情報公開と住民参加の仕組みづくり、障がい者支援、介護や保育など福祉サービスの充実、大型ハコモノ計画を中止させ、福祉のための行財政改革に取り組む

文教委員会・厚生委員会・総務委員会・江古田の森整備特別委員会・警察大学跡地利用特別委員会・中野駅周辺整備交通対策特別委員会・防災対策特別委員会などに所属

全国無所属議員でつくる「虹と緑の500人リスト」・ローカルマニフェスト推進地方議員連盟会員、地域から政治をきれいに変える活動などに取り組む

好きなこと 山歩き 家族 夫、娘2人、ネコ2匹

今ある施設と土地を使って少子高齢化に立ち向かう提案に注目しています。福祉のまちづくりにがんばってください。
(堀江コーラス・さくら会 中野一丁目在住 白根洋子)

野宿者支援で一緒にいる、佐藤ひろこさん。ひろこさんと出会い、政治がファッションや音楽のように身近なものとなりました。ひろこさんの素敵なところは何かと明るいところ!世の中に対して悲観的になるのではなく、明るく、明るい未来を共有し乗り越えていこうとするところに、大きな希望が見えます。
(中野三丁目在住 学生 竹田郁)

講演と見学会「地域で生きる!」

「障がい福祉の現場から」

3月14日(水)午前10時~11時半
鍋横地域センター洋室3号

「児童福祉・高齢福祉の現場から」

3月24日(土)午後1時半~4時
スマイル中野3階AB会議室

お話 重度障害者通所施設「ふらっと」施設長 片山さん

1部 お話 中野区視覚障害者福祉協会副会長 落合 洋さん

2部 報告 佐藤ひろこ

午後から「ふらっと」の見学「ふらっと」を見学される方は、当日までに佐藤に申し込みを

きれいな政治はきれいな選挙から、事前ポスターは貼りません(候補者の氏名を掲載した個人の政治活動ポスターは法律で禁止)



